

平成 17 年 9 月 29 日

弊社製品におけるアスベスト含有部材の使用状況について

キング工業株式会社
(現社名: 日本アイ・エス・ケイ株式会社)

現在大きな社会問題になっておりますアスベストに関しまして弊社製品(耐火金庫)のアスベスト含有部材の使用状況について、現時点の調査結果をご連絡申し上げます。

1、現在販売中の製品の使用状況

現在、当社で製造している製品には一切アスベスト含有部材は使用しておりません。

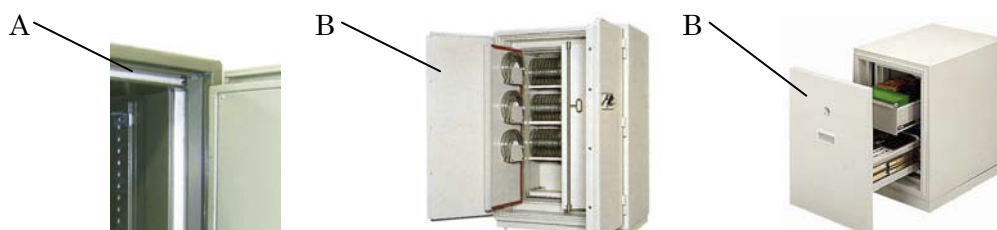
2、過去販売した製品の使用状況

使用状況の概要は次の通りです。(下記 6 項に製品名毎に示します)

また飛散性アスベストの使用実績は御座いません。

- 1) 石綿リボン
 - ・ 製造期間：1968 年から 1971 年の間
 - ・ 使用機種：業務用耐火金庫（500 シリーズ、300 シリーズ）
 - ・ 使用部位：金庫本体と扉が接触する煙返しの部分(本体側に貼付)
扉を開ければ、本体の額縁部周囲に白いテープ状のものが貼付してあるのですぐ分かります。[写真-A 部]
注) 銀色のテープは石綿リボンではありません。
 - ・ 使用目的: 火災時の熱の金庫内への進入を防ぐ為

- 2) 石綿含有ボード
 - ・ 製造期間：1976 年から 1991 年の間
 - ・ 使用機種：データメディア耐火金庫
 - ・ 使用部位：金庫扉の内部に装着されています。[写真-B 部]
(扉内部に装着されていますので外部に露出しておりません)
 - ・ 使用目的：火災時の熱の金庫内への進入を防ぐ為



3、使用したアスベストの種類について

- 1) 石綿リボン 白石綿(クリソタイル)
- 2) 石綿含有ボード 白石綿(クリソタイル)

4、アスベスト含有部材使用製品の使用上の注意事項

- 1) 石綿リボン 通常の使用ではアスベストが飛散することは無いと考えられますが、石綿リボンをむしったり、引きちぎったりすると飛散が起こる可能性がありますのでそのようなことが無いようご注意ください。(煙返しの奥まった部分に貼付されていますので通常金庫収納時に収納物等が石綿リボンにふれて飛散することは発生しにくいと考えられます)

- 2) 石綿含有ボード 金庫扉の内部に装着されており、またボード状の物なので通常の使用でアスベストが飛散することは無いと考えられます。

5、アスベスト含有部材使用製品の廃棄時の注意事項

現時点では、一般廃棄物あるいは産業廃棄物として廃棄処分が可能です。特別な規制や手続きはありません。

但し、各自治体の指示がある場合にはその指示に従っての廃棄処分が必要になります。また、今後については関係各省庁、各自治体よりの新しい規制、通達等の発行が予想されますのでその遵守も大切になります。

〈参考〉非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針

<http://www.env.go.jp/recycle/misc/asbesto.pdf>

6、アスベスト含有部材使用製品とその製造期間等

製品区分	製品名	アスベスト含有部材	生産期間
耐火金庫	507	石綿リボン	1968年～1971年
	505	石綿リボン	1968年～1971年
	503	石綿リボン	1968年～1971年
	301	石綿リボン	1968年～1971年
	302	石綿リボン	1968年～1971年
	303	石綿リボン	1968年～1971年
データメディア耐火金庫	DS-1800	石綿含有ボード	1976年～1988年
	DF-100	石綿含有ボード	1987年～1991年
	DF-200	石綿含有ボード	1987年～1991年
	DF-300	石綿含有ボード	1987年～1991年

7、お問合せ窓口

本件に関するお問い合わせは下記窓口までご相談下さい。

キング工業株式会社 (現社名:日本アイ・エス・ケイ株式会社) 鋼製品事業部

お客様相談窓口 03-3833-0851